

2024年
秋号
Autumn

東政連

宅建業者と政治を結ぶコミュニケーション誌



空き家対策など住宅問題の抜本解決は自治体と協会の連携で

INDEX

- 2 野口新会長挨拶／
令和7年度東京都議会予算等要望聴取会
- 3 松島みどり衆議院議員を表敬訪問
- 4 第51回年次大会／令和6・7年度役職者名簿／
広報委員会からのメッセージ／入会案内

東京都宅建グループ

東政連 東京都
宅建政治連盟



東政連ホームページ



東京都宅建政治連盟
会長
野口文男

不動産業者の権益擁護と 地位向上のために根気よく、全力で

会員の皆様には、日頃より東京都宅建政治連盟（東政連）の活動に対し多大なるご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

この度、本年5月30日の第51回東政連年次大会において、会長に就任いたしました。東政連において幹事長、政策委員長などを経験してはおりますが、会長としては新参者でありますので、誠心誠意、日々の研鑽を積むなど、会員の皆様のお役に立てるよう努めてまいる所存でございます。

東政連は、昭和49年に東京都宅建協会（都宅協）を母体とし、不動産業者の権益擁護と地位向上のために組織された団体であります。設立以降、都宅協とは車の両輪として、不動産業界の安定繁栄に尽力すべく継続的かつ組織的に活動してまいりました。不動産業は政策産業と言われ、その時々の方針の影響

を非常に受ける産業であるからこそ、政治への働きかけが非常に重要になるのです。政策を実現させるには、一足飛びには行かず、非常に時間を要するものでありますので、根気よく働きかけや努力を続けてまいります。

さて、近年は国際情勢によるエネルギー価格の高騰や円安などの要因による物価上昇、そして、今夏には、急激な為替相場の変動による株価の乱高下など、日本経済を取り巻く環境は先行きの不透明さについて報じられています。

また、アメリカ大統領選挙の結果が日本経済に与える影響は予断を許さないことも世間の耳目を集めています。

そのような情勢の中において、東政連では、全国宅建政治連盟（全政連）及び都宅協との連携を図り、不動産業界に有益となる政策の実現に向けて、国政や都政に提言してまいります。

結びとなりますが、不動産業者の権益擁護と地位向上に繋がる活動には全力で取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和7年度 東京都議会 予算等要望聴取会

令和6年8月29日、都議会議事堂にて令和7年度東京都議会予算等要望聴取会が行われ、本連盟の野口文男会長、齊藤仁志幹事長、三野太郎政策委員長および東京都宅建協会の桑原弘光会長、三ッ石孝司副会長兼専務理事が出席し、自民党と公明党に以下の事項について要望しました。議員からさまざま

な質問を受け、具体的な事例を踏まえた活発な意見交換が行われました。

1. 空き家の流通・活用促進のための支援策の拡充について
2. 区市町村等と連携したセーフティネット専用住宅の登録促進等について
3. 子育てに適した住宅供給の促進について



公明党に対して行われた聴取会



自民党に対して行われた聴取会



松島みどり
衆議院議員を

表敬訪問

令和6年9月2日、本連盟の野口文男会長、齊藤仁志幹事長、三野太郎政策委員長、山根一浩広報委員長は、松島みどり衆議院議員を表敬訪問しました。



左から山根広報委員長、齊藤幹事長、松島議員、野口会長、三野政策委員長

空き家対策など住宅問題の抜本解決は自治体と協会の連携で

野口：松島先生には宅地建物取引主任者から宅地建物取引士へ名称変更の際、ご尽力をいただき、本当にありがとうございました。そもそも先生が、空き家対策など宅建業や不動産の課題解決に取り組まれることになったきっかけから教えてください。

松島：平成12年に初当選して以降、住宅問題解決は、東京選出の自分の使命ととらえており、自民党の税制調査会で住宅ローン減税などについても発言してきました。空き家対策に関心を持ち始めたのは議員になった直後。地元墨田区の方々とポスター貼りで歩いていた際、「あの家も、この家も、空き家になっている。施設に入ったり、亡くなったりして子どもがどこにいるかも、私たちは知らない」と。子どもが近くに住んでいても、「解体するのもお金がかかる」と放っている場合もあります。更地にすれば売れる土地なのに。もったいない話です。

齊藤：令和5年12月、空き家の活用や管理に取り組む団体を「空家等管理活用支援法人」に指定する法律が施行されました。ただ、自治体は宅建協会や宅建業者ではなく、新しく立ち上げた「空き家対策プロジェクト」といったNPO法人に任せる傾向にあります。

松島：国交省なども、空き家の再利用ばかり推奨しています。でも、空き家問題の抜本的解決のためには、売却か、壊して更地にして流通に乗せることが先決。そのためにも宅建協会のような信頼と実績のある公益社団法人と区市町村が連携して取り組む仕組みづくりが重要だと思います。もう一つ、空き家発生を抑制するため、譲渡所得の3000万円特別控除の制度がありますよね。亡くなった方のマイホームを売却した際、3000万円の特別控除が受けられる特例です。ところが、売却不動産が昭和56年5月31日以前に建築さ

れたものといった条件がついています。「平成12年以前のもの」に広げることを要望していきます。

三野：ありがとうございます。それと私たちが抱える大きな問題に「生活保護受給者の住宅扶助」があります。松島先生のご尽力もあり、令和6年7月5日より生活保護受給者の住居確保のため、家主に直接渡す代理納付が原則化されました。ただ、ある日突然滞納が始まるという問題が続いています。行政が大家、管理会社に生活保護終了の通達をしないのが原因です。

松島：基本的に代理納付になれば問題ないのでは？

三野：既存の代理納付ではない生活保護受給者がまだまだ多いのと、区市町村によっては代理納付であっても生活保護終了の通知が行われません。そのため、大家さんに生活保護受給者受け入れの協力をお願いできなくなっているのが現状です。

松島：深刻な課題ですね。他にも課題が山積みですが、一番の解決策は東京都であれば、23区の区長会、多摩地区の市長、そして宅建協会のみなさんが一丸となって取り組んでいくことが大事。私もできる限り応援します。

野口：本日は貴重な時間をいただき、ありがとうございました。



東京都宅建政治連盟 第51回年次大会 於 東京ドームホテル

令和6年5月30日、第51回年次大会を開催いたしました。議案第1～5号



においては、「令和5年度活動報告書承認の件」「令和5年度取支決算報告書承認の件」「令和6年度活動方針承認の件」「令和6年

度取支予算書承認の件」「規約の一部改正承認の件」が提案・承認されました。

また、議案第6号「役員選任の件」において、選挙管理委員長より提案説明があり、新会長に野口文男氏、そのほか新役員39名が承認・可決されました。

令和6年度活動方針（抜粋）

I 業界発展のための政治活動

1. 土地・住宅税制の要望活動
2. 土地・住宅政策の要望活動
3. 国並びに東京都・各区市町村の行政に対する政治活動

II 前項を実現するための推進策

III 各種選挙への対応

IV 広報活動の充実

1. 機関誌の発行
2. 東政連ホームページの管理・運営

令和6・7年度 東京都宅建政治連盟 / 役職者名簿



会長
野口文男
八王子



副会長
大瀧陽平
港



副会長
山口利昭
豊島



副会長
高尾隆一郎
目黒



副会長
藤田克彦
調布泊江



幹事長
齊藤仁志
調布泊江



副幹事長
昼間隆之
足立 / 支部長



会計責任者
戸田高廣
杉並 / 支部長



会計責任者職務代行者
谷 雄介
渋谷



政策委員長
三野太郎
大田



総務委員長
小川賢一
千代田中央



広報委員長
山根一浩
世田谷



選挙対策委員長
井上慶太
文京 / 支部長



組織委員長
松永磨章
町田 / 支部長

令和6・7年度 東政連名簿

幹事	山田真一 / 江東	武松伸人 / 江戸川	突戸 功 / 葛飾	佐藤 慎 / 台東	村田憲一 / 墨田
	井田祐樹 / 荒川	山崎耕司 / 豊島	上島和広 / 品川	塩澤正徳 / 大田	数度貴志 / 目黒
	田代雅巳 / 港	宮城 清 / 新宿	谷川芳郎 / 渋谷	吉倉恵一 / 北	豊田昌之 / 板橋
	福島孝人 / 練馬	大泉泰政 / 杉並	佐野哲平 / 中野	浅見泰仁 / 武蔵野中央	塩田哲朗 / 北多摩
	岡田俊介 / 国分寺国立	関谷宗道 / 府中稲城	宮崎昭人 / 立川	露木禎尚 / 西多摩	寺澤利男 / 南多摩
平野 実 / 八王子					
支部長	海老根 宏 / 千代田中央	豊田芳博 / 江東	梅津 茂 / 葛飾	岸 栄一 / 台東	石川正巳 / 墨田
	渡辺勝見 / 品川	飯村康彦 / 大田	深町美佳子 / 世田谷	石井弘美 / 中野	長谷川光一 / 調布泊江
	渡部悦行 / 府中稲城				
監査	上地宗一 / 台東	難波輝守 / 新宿	長嶋 均 / 世田谷		

広報委員会からのメッセージ

広報委員長を拝命し、身の引き締まる思いでございます。野口新会長の下、不動産業界の発展のために会員の声を政策決定の場に届けられるよう、会員目線で活動いたします。皆様のご協力とご支援を宜しくお願い申し上げます。

広報委員長 山根一浩（世田谷）

今期より広報副委員長を拝命しました。広報委員の一員として機関誌の発行を通し、宅建業者と政治を結ぶ大切な役割として、会員目線で活動してまいります。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

広報副委員長 井田祐樹（荒川）

広報副委員長として二期目に入りました。東政連の活動を多くの会員様に知っていただくため、今期も機関誌の発行など、精力的に活動していきたいと思っております。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

広報副委員長 関谷宗道（府中稲城）

入会案内

「東政連では、新規入会者を募集しております」

東政連は、会員の総意により昭和49年に組織されました。東政連は、国民の住環境の向上と中小宅建業者の権益擁護、社会的地位の向上を図るために、一党一派に属さず、会員自らの手で業界の進路を拓く政治活動を唯一の業務とした組織です。ご一緒に東政連で政治を動かしましょう。

<入会費用と入会手続き> 東京都宅建政治連盟（個人）

入会時賛助金…50,000円（キャンペーン中）

年会費…6,000円（ただし、新規入会者は入会年に限り3,000円）

①都宅協に入会すると同時に、東政連への入会手続きをお願いしております。

②入会申し込みは、入会申込書で行います。

③入会費用は、上記となります。

④入会手続きは、あなたの事務所所在地を管轄する都宅協ブロック事務所等を通して行っていただきます。

※なお、詳しい内容につきましては東政連事務局までお問い合わせください。

東京都宅建政治連盟

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-2-4 東京都宅建会館

TEL.03-3264-5320 / FAX.03-3264-7148

東政連ホームページ <https://www.tou-seiren.jp/>

会員ログイン ID:member-seiren Password:member